

令和8年度 大学院博士前期課程一般（第1期）・外国人留学生 入学試験問題・解答用紙

受 験 番 号	氏 名	試 験 科 目
		経 済 学

採 点	
--------	--

必答問題1から必答問題6は四択の問題です。最も適切なものを一つだけ選び、選択肢番号に○をつけなさい。

次に、選択問題7と選択問題8のうちから1題を選択して解答しなさい。

必答問題1

XとYの2種類の財を消費する消費者を考えて、それぞれの消費量を x と y とする。この消費者の効用関数は $u(x,y)=x+y+xy$ であり、所得は41である。またX財の価格は3でありY財の価格は4とする。

このときこの消費者は、効用を最大化している状況下で、X財を何単位消費するか答えなさい。

- | | | | |
|------|------|------|-------|
| 1. 5 | 2. 7 | 3. 9 | 4. 11 |
|------|------|------|-------|

必答問題2

私的価値の財を1つ販売するために、次の4つのオークション方式を比較します。

- 一位価格入札：各参加者は他の参加者に見えないように1回だけ入札額を提示し、最高額を提示した者がその価格で落札する。
- 二位価格入札：各参加者は他の参加者に見えないように1回だけ入札額を提示し、最高額を提示した者が、次点の入札額で落札する。
- イングリッシュオークション（競り上げ）：参加者が順に価格を上げていき、最後まで残った者が最高額で落札する。
- ダッチオークション（競り下げ）：オークショニアが高値から徐々に価格を下げていき、最初に「買う」と宣言した者がその価格で落札する。

上記のうち、一位価格入札方式と戦略的に同値（均衡戦略が一致する）なオークション方式はどれか答えなさい。

- | | |
|--------------|------------------|
| 1. 二位価格入札 | 2. イングリッシュオークション |
| 3. ダッチオークション | 4. いずれも該当しない |

必答問題3

自然独占に関する次の記述のうち、正しいものを答えなさい。

- | |
|---|
| 1. 自然独占の場合には、平均費用が逓増する。 |
| 2. 自然独占の場合に限界費用価格規制を導入すると、生産者余剰がマイナスになることがある。 |
| 3. 自然独占の場合に平均費用価格規制を導入すると、総余剰が最大化される。 |
| 4. 自然独占の場合には、政府による規制は必要ない。 |

（裏面に続く）

必答問題 4

ある個人は、銀行口座に100万円の預金を保有しており、この預金を一定期間中にN回、同額ずつ引き出し、保有する全ての預金を引き出すものとする。また、期間中の預金の利子率は1%であり、1回の引き出しにかかる手数料は50円とする。この個人が費用を最小化するようにNを選ぶとき、平均現金保有残高はいくらになるか以下から選びなさい。

- | | | | |
|--------|--------|---------|---------|
| 1. 1万円 | 2. 5万円 | 3. 10万円 | 4. 20万円 |
|--------|--------|---------|---------|

必答問題 5

現金預金比率が0.2、預金（法定）準備率が0.2であるとき、中央銀行（もしくは政府）がマネースtock（マネーサプライ）を300兆円増加させたい場合、必要なマネタリーベース（ハイパワードマネー）の増加額はいくらになるか以下から選びなさい。

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1. 100兆円 | 2. 120兆円 | 3. 300兆円 | 4. 750兆円 |
|----------|----------|----------|----------|

必答問題 6

A国のマクロ生産関数が以下のように表されるものとする。

$$Y = K^{0.5} L^{0.5}$$

ここでYは生産量、Kは資本ストック、Lは人口とする。また、同国の資本減耗率は2%、人口成長率1%、貯蓄率が18%であるとき、ソロー成長率モデルにおける定常状態でのA国の1人当たり生産量の値はいくらになるか、以下から選びなさい。

- | | | | |
|---------|------|-------|-------|
| 1. 0.25 | 2. 6 | 3. 20 | 4. 36 |
|---------|------|-------|-------|

(2枚目に続く)

選択問題7と選択問題8のうち1題のみを選択して800文字程度で解答しなさい。

記述解答欄は次ページにあります。

選択問題7

ある労働者は2期間の生活を送る。各期の総時間は1に基準化し、また働いている場合の賃金率も1とする。そして初期資産は0で利子率も0とする（割引因子は1ということ）。この労働者は1期目には確実に働いているが、2期目には確率 p で失業し、失業した場合は失業給付 b を受け取ることができる。また失業時は労働時間は0で余暇時間が1となる。各期の効用は $u_t = c_t l_t$ であり、全体の効用は $u_1 \times u_2$ で評価されたとする。ここで c_t は t 期の消費、また l_t は t 期の余暇時間を意味する。そしてこの労働者は1期目に貯蓄（ $s \geq 0$ ）をして2期目に使うことができる。

- (1) 1期目と2期目の最適な余暇と消費を貯蓄 s の関数として、それぞれ求めなさい。
- (2) まず2期間を通じた最大化問題を定式化しなさい。その上で、失業リスク p が増加したとき、または失業給付 b が増加したときに、最適な貯蓄 s がどのように変化するか、直観的に説明しなさい。

選択問題8

B国の経済は以下のようなモデルで描写されるものとする。

$$\begin{array}{lll} Y = C + I + G & C = 36 + 0.8Y & I = 20 - 4R \\ G = 40 & \frac{M}{P} = L & M = 180 \\ L = 6 + 0.3Y - 4R & Y = 18N^{0.5} & W = 0.9 \end{array}$$

ただし、 Y は国民所得、 C は消費、 I は投資、 R は国内利子率、 G は政府支出、 M はマネーストック（マネーサプライ）、 L は貨幣需要、 N は雇用量、 P は物価水準、 W は名目賃金とする。また、 P は正の値をとるものとする。

- (1) B国における総需要曲線（AD曲線）と総供給関数（AS曲線）をそれぞれ P と Y の関数として導出しなさい。ただし、計算過程を含め、詳しく記述すること。
- (2) B国経済の均衡における物価水準、国民所得、雇用量および国内利子率を求めなさい。ただし、計算過程を含め、詳しく記述すること。

（裏面に続く）

選択した問題の番号を記しなさい。

以 上